慣用句(中級)プリント21（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　「羽目を外す」の意味はどれですか？

1. 約束を破って勝手な行動をとること
2. 重い荷物を下ろして楽になること
3. 調子に乗って度を越し、大騒ぎをすること
4. 鳥が空高く飛び立って自由になること

問2　「目が利く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 目が利くので遠くの文字も読める。
2. 父は骨董品を見る目が利く。
3. 暗い夜道でも目が利くようにライトを持つ。
4. 目が利くように毎日ビタミンをとる。

問3　「目の上のたんこぶ」の意味はどれですか？

1. 自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人
2. 非常に目立つ特徴のこと
3. 顔にできた大きな傷のこと
4. いつも助けてくれる、たよりになる人

問4　「気を配る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 料理に気を配って焦がしてしまった。
2. 部屋の隅に気を配って掃除を忘れた。
3. プレゼントを配るために気を配った。
4. お客様が快適に過ごせるよう気を配る。

問5　「気に留める」の意味はどれですか？

1. 自分の心の中に秘密を隠しておく
2. 注意を払って、心にとどめておく
3. 物事を深く考えすぎて悩んでしまう
4. 相手の言動を不快に感じて怒る

問6　「口車に乗る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 壊れた口車に乗って、修理を依頼した。
2. 遊園地の口車に乗って、楽しく遊んだ。
3. うまい話に誘われて、口車に乗ってしまった。
4. 口車に乗って、目的地まで移動した。

問7　「鼻持ちならない」の意味はどれですか？

1. 相手の言動が自慢たらしく、我慢できないこと
2. 相手の匂いが強すぎて、耐えられないこと
3. 鼻の形が特徴的で、目立ってしまうこと
4. 鼻が詰まっていて、息が苦しいこと

問8　「腕を振るう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. パーティーで得意の料理の腕を振るう。
2. 重い荷物を持つために腕を振るう。
3. 準備運動で腕を前後に振るう。
4. 腕を振るうと筋肉痛になった。

問9　パーティーの途中で少しだけ（　）を出す。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 背
2. 足
3. 手
4. 顔

問10　先生の教えを（　）に銘じて頑張ります。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 体
2. 脳
3. 肝
4. 胸

問11　「首を長くする」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. キリンは高い枝の葉を食べるために首を長くする。
2. 遠くに住む友人の帰省を首を長くして待つ。
3. 首を長くして重い荷物を運ぶ練習をした。
4. ストレッチをして首を長くする運動をした。

問12　彼の自慢話は、どうも（　）につく。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 手
3. 口
4. 目

問13　「二枚舌」の意味はどれですか？

1. 口が達者で相手を言い負かすこと
2. 一つのことを二通りの方法で説明すること
3. 自分の意見を二転三転させること
4. 相手によって矛盾したことを言うこと

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント21（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 3　調子に乗って度を越し、大騒ぎをすること

「羽目を外す」は「調子に乗って度を越し、大騒ぎをすること」という意味です。

問2　答え 2　父は骨董品を見る目が利く。

「目が利く」の正しい使い方は「父は骨董品を見る目が利く。」です。 意味は「物事の良し悪しを見分ける能力があること」です。

問3　答え 1　自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人

「目の上のたんこぶ」は「自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人」という意味です。

問4　答え 4　お客様が快適に過ごせるよう気を配る。

「気を配る」の正しい使い方は「お客様が快適に過ごせるよう気を配る。」です。 意味は「あれこれと細かい点まで注意を払う」です。

問5　答え 2　注意を払って、心にとどめておく

「気に留める」は「注意を払って、心にとどめておく」という意味です。

問6　答え 3　うまい話に誘われて、口車に乗ってしまった。

「口車に乗る」の正しい使い方は「うまい話に誘われて、口車に乗ってしまった。」です。 意味は「相手の巧みな言葉にだまされる」です。

問7　答え 1　相手の言動が自慢たらしく、我慢できないこと

「鼻持ちならない」は「相手の言動が自慢たらしく、我慢できないこと」という意味です。

問8　答え 1　パーティーで得意の料理の腕を振るう。

「腕を振るう」は、「持っている能力や技術を十分に発揮する」という意味の慣用句です。「料理の腕を振るう」のように使います。

問9　答え 4　顔

「顔を出す」の「顔」の部分が入ります。 意味は「人前に出て活動に参加する、または短時間訪問する」です。

問10　答え 3　肝

「肝に銘じる」の「肝」が入ります。意味は「深く心に刻み込んで忘れないようにする」です。

問11　答え 2　遠くに住む友人の帰省を首を長くして待つ。

「首を長くする」の正しい使い方は「遠くに住む友人の帰省を首を長くして待つ。」です。 意味は「期待して待ちわびる」です。

問12　答え 1　鼻

「鼻につく」の「鼻」の部分が入ります。 意味は「相手の言動が嫌味で不快に感じられる」です。

問13　答え 4　相手によって矛盾したことを言うこと

「二枚舌」は「相手によって矛盾したことを言うこと」という意味です。

いちごドリル プリント